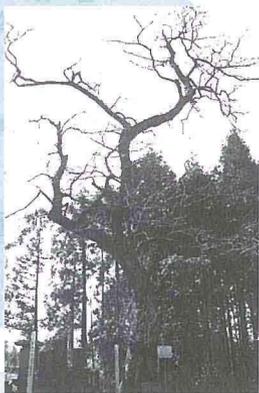


ふあいの 水い 広場



花が咲いたら苗代の時期と言われていたエドヒガン。高さは約十九メートル、幹の周囲が約四メートル、枝が約十一メートル四方に広がる大木です。シタレザクラの仲間で、盛岡の石割り桜も同じ種類です。樹齢は約六百年と言われる古木ですが、今でも毎年4月の上旬には薄いピンク色の花をたくさんつけます。

一時、樹勢が衰えてしまいました。定期的な害虫防除を行って、回復していか、ここ五、六年は回復してきました。しかし、老木なので保存も考えなければと思、種を取って畑にまきました。4月下旬にはエドヒガンの子どもたちが芽を出すことでしょう。



石那田町
村田 仁さん

石那田町のエドヒガン

昭和42年3月25日・市指定天然記念物

文化財ウオッチング